

品番 **LGBJ71000**

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



**注意**



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。



必ず守る

- お手入れの際は、電源を切る  
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
- 本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する  
本体の取り外しには資格が必要です。



禁止

- 温度の高くなるものを置かない  
火災の原因となることがあります。◎器具の真前にストーブなどを置かないでください。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 施工説明



**警告**

### ■取付面



禁止

- 次のような場所には取り付けない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。  
・木質合板以外の場所  
・傾斜した場所  
◎この器具は壁面埋め込み専用です。



必ず守る

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる  
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

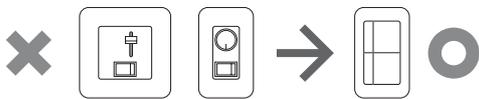
## 警告

### ■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

### ■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 電源線は本体の差込み穴の奥まで確実に差し込む差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
- 器具表示の指定方向に従って取り付ける守らないと、火災のおそれがあります。

## 注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用するけがのおそれがあります。

## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

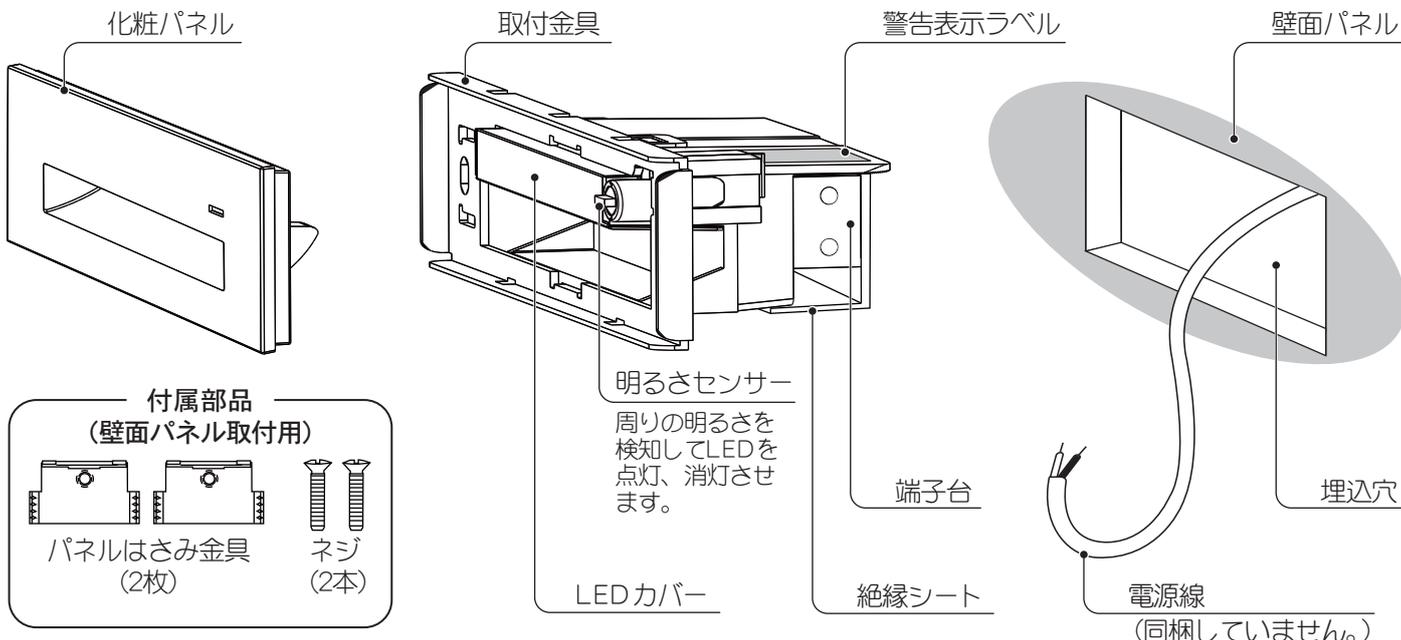
### 【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 昼間でも暗い場所では昼間に点灯したり、夜間でも明るい場所では夜になっても点灯しない場合があります。
- 明るいとときに電源を入れると、一瞬点灯する場合があります。
- 長時間使わないときは、電源ブレーカをOFFにしてください。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- LED光源は交換できません。

### 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具の前に物を置くと明るさセンサーが影となり点灯する場合があります。
- 器具の直前（約30cm以内）に鏡や白い物を置いたり、白っぽい服装で立つと反射光で明るさセンサーが反応して点滅を繰り返す場合があります。

## 各部のなまえとはたらき



# 取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

## 取り付け前のご注意

器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

## 1 壁に穴をあける

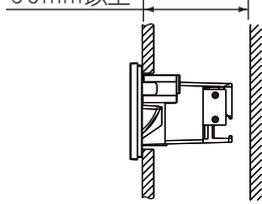
適合板厚3~10mm

※壁材の厚さが10~18mm以内の場合は、別売のWN3993K020をお求めください。

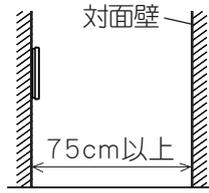
### 取り付け場所の確認

●右記の寸法をお守りください。  
(反射光で点滅を繰り返す場合があります。)

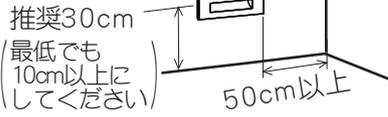
●下記の奥行きが必要です。  
60mm以上



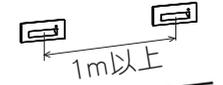
●対面壁からの距離



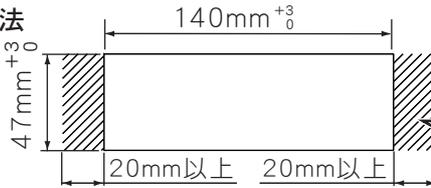
●床面からの取り付け高さ  
コーナー部への取り付け



●複数取り付け時の  
間隔



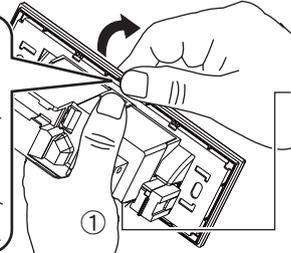
●埋込穴の寸法



壁面パネル内の斜線範囲に野縁や金属等の障害物がないようにしてください。

## 2 取付金具から化粧パネルを外す

- ①警告表示ラベルを下にして持つ
- ②取付金具をしっかりと押えながら
- ③化粧パネルを外す



警告表示ラベル

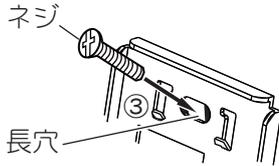
⚠ 警告

火災のおそれあり  
この面を上にして  
取り付けください  
天井面への取付禁止

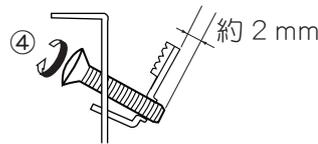
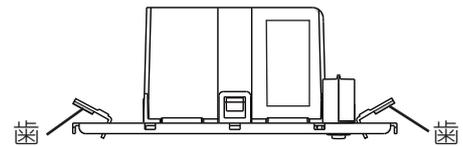
## 3 パネルはさみ金具を取り付ける (2カ所)

- ①パネルはさみ金具の爪部を取付金具のパネルはさみ金具取付穴に合わせて挿入する
- ②取付金具の中心方向にスライドさせる
- ③付属のネジを取付金具の長穴に通す
- ④ネジ先が約2mm突き出るくらいまでパネルはさみ金具のネジ穴に仮止めする

パネルはさみ金具取付穴



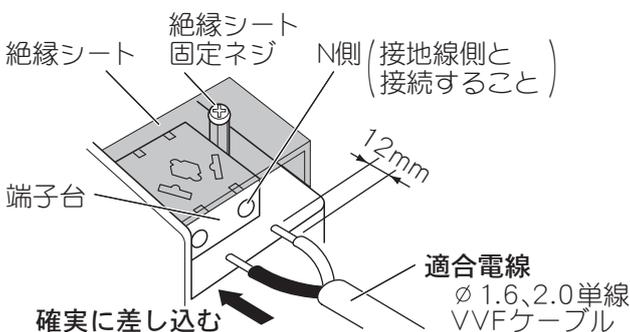
●パネルはさみ金具の歯の部分  
が下図の向きになるように取り付ける。



## 4 端子台に電源線を接続する

⚠ 警告

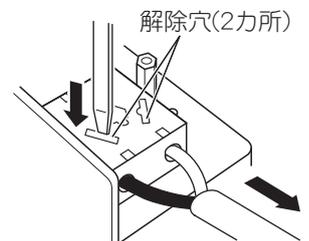
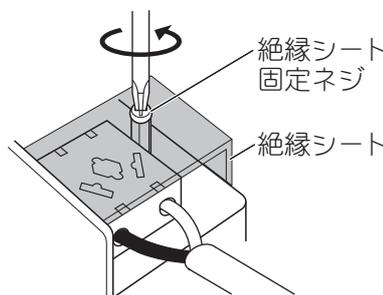
確実に差し込んでください  
取付けが不完全な場合、  
火災・感電の原因となります。



●絶縁シートは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は、取り付け直してください。

### 電源線の外しかた

- ①プラスドライバーで絶縁シート固定ネジを外し絶縁シートを取り外す
- ②マイナスドライバーなどで解除穴を押しながら電源線を引き抜く



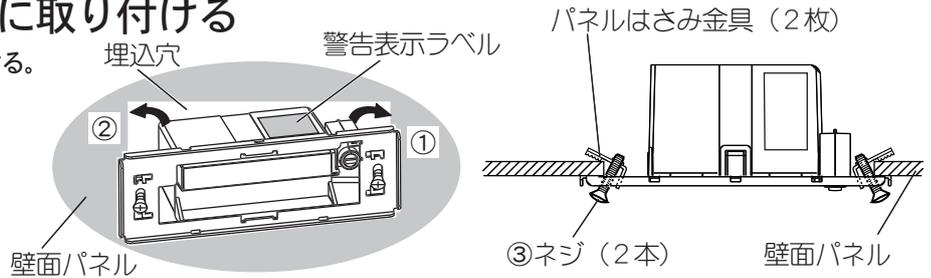
# 取り付けかた (つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

## 5 取付金具を壁面パネルに取り付ける

●警告表示ラベルを上面にして取り付ける。

- ①②パネルはさみ金具 (2枚) を壁面パネルの内側に入れる
  - ③ネジ (2本) を交互に締め付け
- パネルはさみ金具の歯が均等に壁材にかかるように最後まで締め付ける



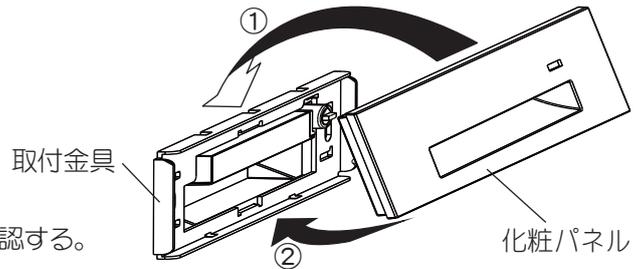
確認

●取付金具のがたつきや、壁面パネルとの間にすき間がないことを確認する。

## 6 取付金具に化粧パネルを取り付ける

- ①化粧パネルの上側をはめ込む
- ②下側を押し付ける

●化粧パネルが正しく取り付けられていないとセンサーが正常に動作しなくなります。

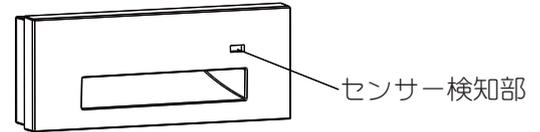


確認

●化粧パネルと取付金具の間に浮きのないことを確認する。

## 7 電源を入れ点灯を確認する

周囲が明るい場合は、センサー検知部を手のひらなどで覆い点灯を確認する (すぐに点灯しないため約5秒程度覆ってください)



# お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的 (6カ月に1回程度) に清掃してください。
- ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- センサー検知部はぬらさないでください。明るさセンサーが正常に動作しなくなります。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損のおそれがあります。

# 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	0.7W	0.035A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

# 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 ( )	—
お買い上げ日	年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 LGBJ71000

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

\*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品) を、製造打ち切り後6年間保有しています。

# パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2012 - 2018

LGBJ71000-T3A5

N0506-051218